



『 Managing Cloud Sync for Cloud Volume 』 Cloud Volumes Service

NetApp
October 04, 2023

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud_volumes/aws/task_creating_cloud_sync_data_broker.html on October 04, 2023. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

『 Managing Cloud Sync for Cloud Volume 』	1
Cloud Sync データブローカーの作成	1
Cloud Sync 関係を作成	2
Cloud Sync スケジュールを変更する	4
Cloud Sync 関係を削除しています	5
Cloud Sync データブローカーの削除	5

『 Managing Cloud Sync for Cloud Volume 』

Cloud Sync データブローカーの作成

NetApp Cloud Sync は NetApp Cloud Volumes Service for AWS と統合されており、クラウドボリュームとの間で NFS 経由のデータを高速に同期できます。Cloud Sync データブローカーを使用すると、データを同期するための Cloud Sync 関係を作成できます。

このタスクについて

Cloud Volume アカウントに使用するのと同じ AWS Virtual Private Cloud (VPC) に Cloud Sync データブローカーがすでに含まれている場合は、このタスクをスキップできます。

["NetApp Cloud Sync のドキュメント"](#)

手順

1. [同期] ページまたは [ボリューム] ページでボリュームの [同期] タブに移動します。
2. [データブローカーの作成] をクリックして、データブローカーを作成します。
3. 次のフィールドに情報を入力します。

- * 名前 *

データブローカーの名前を指定します。

- * タイプ *

AWS を選択します。

- * 地域 *

使用可能なリージョンを選択します。

- * API キー *

AWS アカウントのアクセスキーを指定します。

- * 秘密鍵 *

AWS アカウントのシークレットキーを指定します。

- * キーペア *

使用可能なキーペアを選択します。


キーペアは、有効なキーを入力すると更新されます。

- * VPC *

Cloud Volume アカウントに接続されている VPC を選択します。

。 * サブネット *

データブローカーに使用する使用可能なサブネットを選択してください。

 Create data broker

i A virtual machine will be created in AWS CloudFormation. The data broker will become active and available when that machine is ready and running and then you will be able to create sync relationships.


Name Required

Syncer2


Type Required

AWS


Region Required

 US West (N. Californi


API key Required

 AKIAJO62GPZI44QTODKA


Secret key Required




Keypair Required

 cv-pm

VPC Required

 vpc-48b4c22f

Subnet Required

 subnet-c6b9f89d (us

Cancel

Create data broker

4. [データブローカーの作成 *] をクリックして、データブローカー作成プロセスを開始します。

データブローカーの作成には数分かかります。作成されたデータブローカーは、準備が完了したことを示す緑の点でマークされます。

完了後

に進みます ["Cloud Sync 関係を作成しています"](#)。

Cloud Sync 関係を作成

Cloud Sync 関係により、クラウドボリュームとの間でデータを同期できます。

作業を開始する前に

- Cloud Sync データブローカーが必要です。

["Cloud Sync データブローカーの作成"](#)

- ソースボリュームとターゲットボリュームの両方について、データブローカーの IP アドレスがエクスポートポリシーに追加されている必要があります。

ターゲットボリュームのエクスポートポリシーで、データブロッカーへの書き込みアクセスを許可する必要があります。

"追加のエクスポートポリシールールを作成しています"

このタスクについて

Cloud Volumes Service に統合された Cloud Sync 機能で現在サポートされているのは、NFSv3 のみです。SMB ボリューム間で同期する場合は、を使用します "Cloud Sync サービス" 直接 (cloudsync.netapp.com) 。

手順

1. [同期] ページまたは [ボリューム] ページでボリュームの [同期] タブに移動します。
2. Cloud Sync 関係を作成するには、*新しい関係を作成* をクリックします。
3. 次のいずれかを実行します。
 - ボリュームにデータを同期するには、*ターゲットとしてボリュームを使用する* を選択します。
 - ボリュームからデータを同期するには、*ソースとしてボリュームを使用* を選択します。

Create relationship

Volume Required

Vol1-West (f23657e9-8d77-2057-8dac-cba)

Use volume as target Use volume as source

Source

Protocol NFS Host Required 172.31.13.49 Export Required /etc

Target

Protocol NFS Host Required 172.17.51.84 Export Required /sharp-desperate-walsh

☐ Delete files on target when deleted from source

Cancel Create relationship

4. [*Host*] フィールド (何も指定されていない場合) に、同期または同期する NFS サーバの IP アドレスを入力します。

しばらくすると、使用可能なエクスポートのリストが自動的に検出されます。

5. [* エクスポート * (* Export *)] フィールドで、使用可能なエクスポートのいずれかを選択する。
6. (オプション) ターゲット上のファイルをソースから削除するときにファイルを削除する場合は、ターゲット上のファイルを削除する * (* Delete files on target when deleted from source *) ボックスをオンにします。
7. [関係の作成 (Create Relationship)] をクリックする。

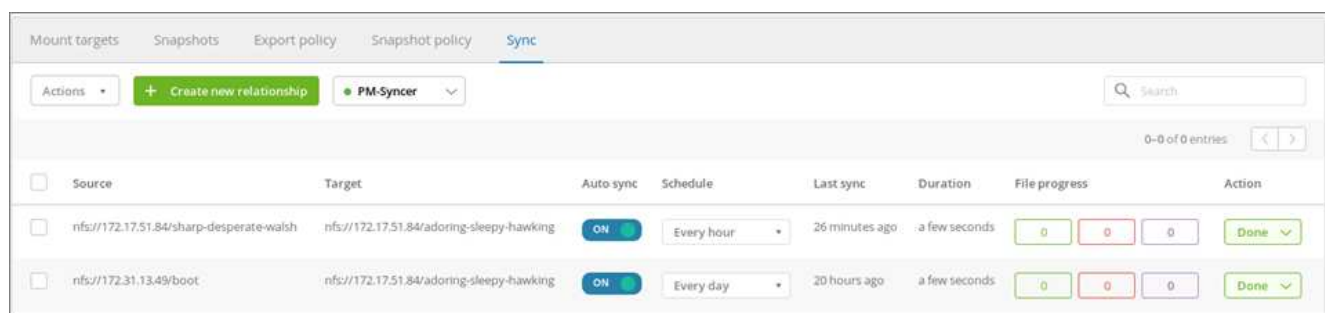
関係のステータスが表示され、ファイルの進捗状況のフィールドにコピーされるファイル数が表示されます。

Cloud Sync スケジュールを変更する

Cloud Sync 関係を最初に作成すると、自動同期がデフォルトで有効になり、1 日に 1 回実行するようにスケジュールされます。Cloud Sync スケジュールは必要に応じて変更できます。

手順

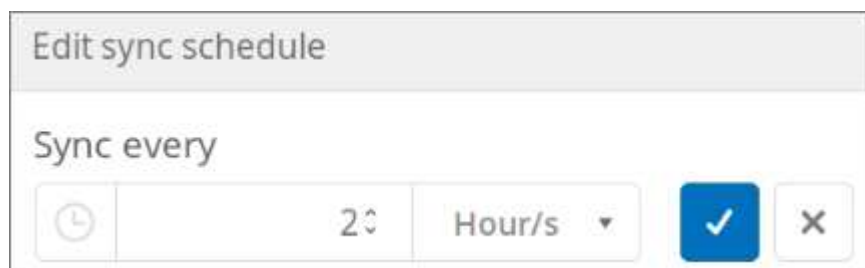
1. Cloud Sync 関係を確認するには、Volumes (ボリューム) ページでボリュームの Sync (同期) ページまたは Sync (同期) タブに移動します。



2. Cloud Sync 関係の自動同期をオフにするには、関係の青い * オン * スライダをクリックします。



3. 同期スケジュールを変更するには、[スケジュール] の下のドロップダウンリストをクリックし、[* 曜日 / 秒] または [* 時間 / 秒] を選択し、間隔番号を選択して、チェックマークをクリックします。



4. Cloud Sync をすぐに開始するには、[アクション] の下の [* 完了 *] をクリックし、[今すぐ同期 *] を選択して、もう一度 [* 今すぐ同期 *] をクリックして確定します。

Cloud Sync 関係を削除しています

不要になった Cloud Sync 関係を削除できます。

手順

1. [同期] ページまたは [ボリューム] ページでボリュームの [同期] タブに移動します。
2. 削除する関係のボックスをクリックし、* アクション * をクリックして、* 関係の削除 /s * を選択します。
3. 確認ダイアログボックスで「削除」と入力し、「削除」をクリックします。

Cloud Sync データブローカーの削除

不要になった Cloud Sync データブローカーを削除することができます。

このタスクについて

このタスクでは、Cloud Volume からデータブローカーを削除しますが、AWS でデータブローカーインスタンスが削除されることはありません。

AWS でデータブローカーインスタンスを削除するには、アカウントの AWS コンソールでブローカーの EC2 インスタンスを探し、必要に応じて終了する必要があります。

作業を開始する前に

データブローカーを削除するには、そのデータブローカーを使用するすべての Cloud Sync 関係が削除されている必要があります。

"Cloud Sync 関係を削除しています"

手順

1. [同期] ページまたは [ボリューム] ページでボリュームの [同期] タブに移動します。
2. データブローカーの名前をクリックし、ごみ箱のアイコンをクリックして、データブローカーを削除します。
3. 確認ダイアログボックスで「削除」と入力し、「削除」をクリックします。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。